

生涯学習だより

まなぶ君



vol.73

令和8年8月15日発行

編集・発行：
生涯学習だより編集部会

学んでみよう そこには 新しいあなたと まちキラリ

令和8年度 第21回平戸市「少年の主張」大会



小学生の部 最優秀賞
ほんだ なつこ
本多 夏子さん



中学生の部 最優秀賞
やまの ももこ
山野 桃子さん



中学生の部 保護司会特別賞
みやもと みおり
宮本 美織さん

次のステージへ！

受賞者がさらに大きな
舞台へ進みます！

中学生の部 最優秀賞 中野中学校3年 **山野 桃子さん**
「少年の主張長崎県大会」へ

中学生の部 保護司会特別賞 南部中学校3年 **宮本 美織さん**
「“社会を明るくする運動”中学・高校生長崎県弁論大会」へ

Contents

- P2 第21回平戸市「少年の主張」大会
- P3 メディア安全指導員の派遣・養成講座
- P4 地域特集「真夏の海上決戦！」
- P5 まなびびと「手島りつ子さん」(田平)

- P6 イベント情報、スポーツ情報
- P7 公民館等講座情報
- P8 ひらどツーデーウォーク2026

第21回 平戸市「少年の主張」大会 開催

6月21日(日)に、平戸文化センター大ホールで本大会が開催されました。市内各地からご来場いただいた多くの観衆のなかで、市内小中学校の代表21名の児童生徒が堂々と自分の思いを発表してくれました。

講 評

審査員長 村山 仁志

原稿を持たずに、フリートークでお話しますね。今日は夏至、そして父の日、さらにはワールドカップ日本戦も行われました。そんな中、「少年の主張」にチャレンジした小学生・中学生の皆さん、保護者の皆さん、それから指導された先生方、お疲れ様です。

受賞をした人も受賞していない人もいますが、この場に出場しただけでもすごいことです。正直言って、原稿の段階では、そんなに力の差はなかったと思います。ですから、今日表彰状をもらわなかった皆さん、落ち込まないでください。一方で受賞した皆さんについては、私たち審査員の意見はほぼ一致していましたので、自信を持ってほしいと思います。

それでは小学生と中学生、それぞれ受賞した皆さんについて、一言だけ感想を話していきます。

まず、小学生の部 ロータリークラブ賞の古里 利樹さん。すごく声が通っていて良かったです。そのまま元気な発表を続けてください。

小学生の部 優秀賞の福田 晋三さん。とても惜しかったです。発表の時間が短かったです。でも、すごく元気な発表でしたし、内容も面白かったです。ぜひ中学生になっても大会にチャレンジしてもらえたらと思います。

小学生の部 優秀賞の新吉屋 日芽香さん。「心に灯りをともす表現者」素敵なタイトルですね。私も絵を描くのが好きなのですが、AIの登場で、「自分が描く意味があるのだろうか」とやっぱり思っていました。「何のために描くのか」「どういう絵を描くのか」ということが、「人として」重要なんですよね。発表では、もう少し具体的にどんな絵を描きたいのか、どんなイラストレーターになりたいのか、聞きたかったです。

小学生の部 最優秀賞の本多 夏子さん。島原から平戸にやってきて……長崎の一番遠い所から遠い所へ引っ越してきたみたいですが、経験談も含めてとても面白かったです。発表の仕方もしっかり工夫したようですね。実を結んだと思います。これからもいろんな努力をして、もっともっと面白い経験を積んで、「それを人に話す」ということを続けてほしいと思いました。

中学生の部 優秀賞の大島 諒子さん、末吉 詩織さん。おふたりは、「生きること死ぬこと」そして「普通とは何なのか」という、とてもとても難しい命題にチャレンジしました。チャレンジそのものが素晴らしいし、発表も上手でした。しかしどちらも、中学生では結論はなかなか出ない難問です。大人になった私もまだ悩ん

でいますので、ぜひ考え続けて、何か思いついたら私にも教えてほしいです。

中学生の部 保護司会特別賞の宮本 美織さん。「三万分之一」というタイトルで、とても素晴らしい発表でした。宮本さんが最優秀賞でも良かったんじゃないかと思うぐらい、まとまった内容でした。個人的には、三万という数字は平戸市の人口に近いので、そこに絡めたら、もっともっと会場にいる皆さんのハートをつかめたんじゃないかなと思います。宮本さんは「社会を明るくする運動」中学・高校生長崎県弁論大会へ出場となりますので、平戸の代表として頑張ってきてください。

中学生の部 最優秀賞の山野 桃子さん。「平和への一歩」ということで、言ってみると、非常によく扱われる題材ですよ。誰もが使うからこそ難しい題材です。しかし、最後の「漫画家になる」という夢が意外で、「そうくるか」と驚きましたし、納得もさせられました。それから発表の仕方も、大変お上手でした。ただ、喋り方が最後まで「押して押して、押していく」という感じだったので、どこかで「引く」ところがあるのもっといいかもしれません。「引く」というのはどういうことなのか、この後考えてみてください。

受賞された皆さんの感想だけお話ししましたが、小学生のみんなも中学生のみんなも、いい発表ばかりでした。審査員一同、感心してうなずきながら聞いていました。ぜひ、これからも「いろんなことを考えて、文章にまとめて発表する」ということを続けてほしいと思います。

さて、今日はAIをテーマにした発表がいくつかありました。皆さんの世代はAIを使いこなしていかなければいけませんよね。AIにできること、人間にしかできないことはなんでしょうか。AIの言いなりになってしまうと、何のために自分が存在しているのかわからなくなってしまいます。逆に、自分が何のために生きているのか、何をしたいのかを一生懸命考えることで、「弁論大会で喋ってみたいテーマ」が生まれてくるかもしれません。また皆さんの発表を聞かせていただくことを楽しみにしています。

今日、この大会は私にとって、とても刺激になりました。大人として恥ずかしくないように、いろんなことを考えながら、頑張って生きていきたいと思っています。「弁論をする」というのは、「生きること」に直結していると考えています。

皆さんもいろんなことを考えて生きていってください。本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

第21回 平戸市『少年の主張』大会 発表者のみなさん

◆小学生の部 最優…最優秀賞 優…優秀賞 特…保護司会特別賞 □…ロータリークラブ賞 ※発表順

学校名・学年	氏 名	表 題	学校名・学年	氏 名	表 題
紐 差 小6年	松山 蓮	私の大好きな町	野 子 小6年	宮川 涼来	わたしたちがつくる、未来の平戸市
大 島 小6年	白石 智識	嫌いから好きへ	優 平 戸 小6年	新吉屋 日芽香	心に灯りをともす表現者
度 島 小6年	福畑 颯真	ホルムズ海峡をめぐり	中 野 小6年	阿立 和沙	愛する平戸市
津 吉 小6年	藤田 真生	平戸のよさを伝えるために	生 月 小6年	濱田 啓新	ニュースで考える世の中の問題点
□ 田平南小6年	古里 利樹	「ぼくら緑の少年団！」	最優 田平北小6年	本多 夏子	私が平戸市に伝えたいこと
田平東小6年	竹岡 壺生	友達との関係	優 志々伎小6年	福田 晋三	短所が長所に
田 助 小6年	山添 月菜	笑顔でつながる、私の大切な世界			

◆中学生の部

学校名・学年	氏 名	表 題	学校名・学年	氏 名	表 題
優 大 島 中3年	大島 諒子	平等に与えられたもの	田 平 中3年	濱上 蘭	AIと生きる
生 月 中3年	榊屋 桜愛	大切な時間	特 南 部 中3年	宮本 美織	三万分の一
最優 中 野 中3年	山野 桃子	平和への一歩	度 島 中3年	森屋 るか	海と共に生きる
中 部 中3年	永田 悠真	前へ	優 平 戸 中3年	末吉 詩織	「和して同ぜず」

メディア安全指導員を派遣します！

学校やPTA、健全育成会などからのご要望に応じて、60分から90分程度の講習会へメディア安全指導員を派遣します。

○メディア安全指導員とは

長崎県メディア環境改善事業として実施している「長崎県メディア安全指導員養成講座」を修了し、資格を取得した指導員です。

スマートフォンや携帯型ゲーム機などの電子メディア利用の危険性や適切な関わり方等について、講話を通して啓発活動を推進します。



実際の講習会の様子

○派遣要領

【申込方法】

派遣申込票を平戸市教育委員会生涯学習課へ提出

Eメール：shogai@city.hirado.lg.jp FAX：25-1211

※平戸市ホームページ記載の申込票をご利用ください。

○派遣費用

謝金(1講演につき5,000円～10,000円)と旅費が必要です。

平戸市メディア安全指導員 🔍 検索

あなたもメディア安全指導員として活躍してみませんか？

青少年の電子メディア環境改善に必要な知識を習得し、講話を通して啓発活動を行う、メディア安全指導員を養成します。

■令和8年度長崎県メディア安全指導員養成講座(長崎県主催)

日 時	第1クール……………令和8年9月4日(金)・5日(土) 第2クール……………令和8年9月26日(土)・27日(日) フォローアップ講習 ……令和8年10月25日(日) 各日10:00～17:00
会 場	東彼杵町総合会館 研修室1 (東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷706-4)
対 象	①長崎県内在住で、全日程(5日間)を受講できる者 ②本講座修了後に啓発活動として講演を実践する意向をもっている者
受 講 料	無料(ただし、受講のための会場までに要する交通費等は受講者負担)
申込方法	二次元コードより お申し込みください。

参加申込フォーム▶



ココロなっこ

講座内容(予定)

- ◆子どもの成長発達とメディアの影響
- ◆映像メディア・ネット・電子メディアの特性と問題点

など

地域
特集真夏の海上決戦!ー漕ぎに懸ける暑い夏ー
～生月町中央公民館～

今回ご紹介するのは、生月町の夏のイベント「^{せりぶね}館浦競漕船大会」です。今年も7月19日に27回目が開催されました。

生月は江戸時代から操業していた益富組の捕鯨漁をはじめ、様々な漁業が行われていました。現在のような動力船になる前は、人が櫓を巧みに操る「和船」で漁を行っており、漁場への往復を競い合っていたそうです。近代では動力船へと移り変わり、和船の姿が見られなくなったこともあり、地元の若者たちが「和船復元事業」を立ち上げ、館浦漁業協同組合や行政の協力のもと平成8年に記念すべき第1回「館浦競漕船大会」が開催されたそうです。

大会で使用される和船「テントブネ」は全長10m、4本の櫓を交替で漕ぎ、片道100mのコースを往復して競います。毎年出場チームは地区の部・一般の部・女性の部に分かれて、合わせて200名を超える選手が熱戦を繰り広げます。中にはインドネシア実習生やA L Tといった地域に暮らす外国人も参加しています。

「館浦競漕船大会」実行委員長を務める坂本浩一さんは大会における狙いを、伝統の継承と自然への感謝だと力強く語っていました。先人の方々から受け継いだ伝統文化である、櫓漕ぎという日本固有の技術を、意欲を持って継承する機会でもあり、古くから私たちに多くの恵みを与えてくれた「海」へ畏敬の念と感謝の気持ちを競漕船に乗せ進んでいって欲しいと話されていました。

これまで30年近く続いた「館浦競漕船大会」は、これからも先人の文化を「漕ぎ繋ぎ」、未来の海へ、この熱い想いを地域一丸となって若い世代へと繋いでいくことでしょう。



表彰台の上で輝く、女性チーム最高の笑顔



大会とは別に地元中学生の野外フィールドワーク学習にも取り組んでいます



レース後には魚のつかみどりを実施
鯛やタコなど魚種も豊富



まき網漁船団インドネシア実習生
お揃いのユニフォームで気合十分!



安満岳と生月大橋をバックに3艇の和船が
競り合います



ブイを廻るのは鱸ろう(とも)の腕の見せ所、
一気に旋回しゴールを目指します

まなびびと

「地域への思い 引き継いでいく」

手島りつ子さん(田平町在住)

手島りつ子さん



今回ご紹介するまなびびとは、田平支所の3階にある「田平まちづくり協議会」(以下、まち協)で副会長を務める手島りつ子さんです。

まち協は、「活かせ!!海・山・歴史。いっちょやるばい田平おこし ～住み続けたいふるさと田平～」をスローガンに掲げ、地域の課題解決に向けた様々な事業に取り組んでいます。平成29年8月に設立され、来年で10年目を迎えます。

手島さんは、まち協の設立などについて話し合った「地域協議会」に公募で選ばれて以来20年余りに渡って住民目線での地域活性化のほか教育・生涯学習の分野など幅広く活動されています。

活動の一部を紹介すると、健康福祉部会では、元看護師の経験を生かして、高齢者向けの地域講座「田平大学」などで講師を務め、方言やクイズ、筋トレ運動などを取り入れた健康づくりをアドバイスしています。又、市が認知症予防などを目的に取り組みをすすめる「平戸よかよか体操」の普及やふれあいカフェなどの活動にも尽力されています。

地域づくり部会では、市の花木である「やぶ椿」を絶やしてはいけないとの思い

から、つばき物産展への支援や小学校の卒業式で苗木を配付する取り組みにも努めています。

まち協の設立前後は、苦しいことも多かったと吐露されていましたが、スーパーで買い物に来ていた親子連れに“あっ、まちづくりのお姉さん”と声を掛けてもらい、活動が少しずつ認知され、広がっていていることを実感し、とても嬉しかったと振り返っておられました。

今後の抱負として、「まち協の活動がより地域に根ざし、さらに盛り上げていくことで、これまで支えていただいたみなさんに恩返しをしたい。又、これまで先輩たちが地道に築き上げてきたことを、未来へしっかりと引き継いでいきたい」と語っておられました。

他にも、走ることを趣味としている手島さん。これまで田平町駅伝大会に17回出場しており、「当面は20回が目標」と意気込んでおられました。

これからも手島さんの元気と笑顔によって、地域の活力が一層広がりを見せていくことを心より願っております。



健康福祉部会「地域ふれあい訪問」の様子



イベント情報

※イベント等は中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能なイベントを掲載しています。

地区	イベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
中部	第61回中部地区老人クラブ振興大会	8月18日 ㊦ 9:30～12:30	ふれあいセンター	会員の豊富な知恵と経験を活かし、地域社会の発展に寄与することを目的に開催します。	中部公民館 ☎22-9181
大島	野外体験活動	8月20日 ㊦ 9:00～15:00	大賀キャンプ場他	中学生を対象とした自然体験	大島村公民館 ☎55-2511
全域	こわい?おはなし会	8月23日 ㊦ 14:00～	平戸図書館	少し暗いお部屋で、ちよっぴりこわい?かわいい?おばけのおはなし会をします。涼を求めて、どうぞ図書館へお越しください。	平戸図書館 ☎22-4017
全域	夏休み こども映画上映会	8月28日 ㊦ 10:30～11:20	未来創造館ホール	『おしりたんてい コズミックフロント コズットなぞとき!きえたきょうりゅうかせきうちゅうのおおどろぼう』を上映します。	平戸図書館 ☎22-4017
生月	共催事業「わくわくオバケ屋敷 中央怖眠棺」	8月29日 ㊦ 18:00受付開始	生月町中央公民館 2階	山田・館浦地区まちづくり運営協議会との共催事業。子ども達の夏休みを締めくくる、体験型アトラクションです。	生月町中央公民館 ☎22-9203
全域	絵本作家・えがしらみちこ氏講演会&ワークショップ	9月20日 ㊦ ①10:30～②13:30～15:30	未来創造館ホール	①講演会『いろんないろというんなわしたへえほんづくりを通して〜』、②平戸市民限定ワークショップ『やさしい水彩ぬりえ教室』	平戸図書館 ☎22-4017
大島	ふれあい健康ふくしまつり	9月26日 ㊦ 9:30～12:00	大島中学校体育館	保育園児や高齢者を対象としたレクリエーション大会	ふれあい健康福祉まつり実行委員会
生月	星空観察会～星座を観察しよう～	10月17日 ㊦ 18:30～20:30	生月町勤労者体育センター	長崎天文協会、動く天文台「ビュースター」を派遣していただきます。屋外では、実際に星空観察を行います。	生月町中央公民館 ☎22-9203
中部	中部地区通学合宿	10月20日 ㊦～22日 ㊦ 終日	ふれあいセンター	学校・家庭・地域が一体となって、子ども達に体験活動や地域の学習を実施します。	中部公民館 ☎22-9181
全域	読書週間イベント	10月下旬～11月下旬 未定	未来創造館・ふれあいセンター	2026読書週間の標語は「静かだけど、冒険中」。読書週間に、大人も子どもも楽しめるさまざまなイベントを開催します。	平戸図書館 永田記念図書館
全域	探検家・高橋大輔氏講演会&平戸市内ツアー	10月31日 ㊦ ①10:30～②13:30～16:30	未来創造館ホール・平戸市内	「世界を旅する」をテーマに、探検家の高橋大輔さんによる①講演会、②高橋さんと巡る平戸市内ツアーを開催します。	平戸図書館 ☎22-4017
中部	第28回平戸越南まつり	10月31日 ㊦～11月1日 ㊦ 9:00～17:00	ふれあいセンター	ふれあいセンターのメインイベント。今年も様々なイベント等を予定しております。	中部公民館 ☎22-9181
全域	読書週間「秋のおたのしみ会」	11月7日 ㊦ 10:00～	ふれあいセンター	楽しいおはなしの世界を体験しませんか。いろいろなメニューを用意してお待ちしております。	永田記念図書館 ☎22-9182
大島	大島村文化祭	11月7日 ㊦・8日 ㊦ 9:00～17:00※両日	大島村公民館	文化協会会員や大島地区在住の方による絵画・工芸等の展示や体験会	大島村公民館 ☎55-2511
南部	奥ひらど文化祭(展示)	11月7日 ㊦・8日 ㊦ 13:00～16:00・9:00～15:00	南部ライフアリーナ	南部地区で活動する団体や学校等の作品を展示します。	南部公民館 ☎22-9191
南部	奥ひらど文化祭(発表)	11月8日 ㊦ 9:00～15:00	多目的研修センター大ホール	南部地区で活動する団体や学校等の発表会となります。	南部公民館 ☎22-9191
田平	第46回田平町文化祭(ステージの部)	11月7日 ㊦・8日 ㊦ 13:00～16:00・9:30～16:00	田平町民センター	田平町文化協会の皆さんによる発表会です。観覧、応援をよろしくお願いします。	田平町中央公民館 ☎22-9211
田平	第46回田平町文化祭(展示の部)	11月14日 ㊦・15日 ㊦ 9:00～18:00・9:00～15:00	田平町民センター	田平町文化協会の皆さんによる展示会。沢山の素晴らしい作品を観にいらしてください。お茶席もご用意しています。	田平町中央公民館 ☎22-9211

スポーツ情報

※イベント等は中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能なイベントを掲載しています。

地区	イベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
北部	北部地区対抗親善ソフトボール大会	8月16日 ㊦ 8:30～	平戸ライフカントリー	北部体育振興会主催のソフトボール大会です。	北部公民館 ☎22-2418
南部	納涼ソフトボール大会	8月17日 ㊦～ 18:30～21:00	多目的研修センターグラウンド	南部地区の皆さんの親睦を図るためのソフトボール大会です。	南部体育振興会(南部公民館) ☎22-9191
中部	中部地区民球技大会	8月23日 ㊦ 8:00～16:00	中部市民運動場ほか	中部体育振興会主催の親善球技大会です。	中部公民館 ☎22-9181
田平	第53回田平町相撲大会	9月5日 ㊦ 9:00～13:00	田平町民センター大ホール	園児から大人と年代別での相撲大会で、赤ちゃん土俵入りは大人気!	田平町中央公民館 ☎22-9211
大島	大島村ソフトボール大会	9月6日 ㊦ 18:00～21:00	大島中学校グラウンド	大島地区住民によるソフトボール大会	大島村公民館 ☎55-2511
北部	仲秋の名月グランドゴルフ大会	9月12日 ㊦ 18:00～	平戸ライフカントリー	市民体育祭北部地区健康まつりグランドゴルフ大会です。	北部公民館 ☎22-2418

地区	イベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
中部	中部地区モルック大会	9月12日 ㊦ 19:00～21:00	ふれあいセンター	新規企画です。スポーツ推進委員中部部会主催で開催します。	中部公民館 ☎22-9181
大島	軽スポーツ教室	9月13日 ㊦ 10:00～12:00	大島中学校体育館	大島地区住民を対象とした軽スポーツ教室	大島村公民館 ☎55-2511
南部	南部地区健康まつり	9月27日 ㊦ 9:00～12:00	多目的研修センター・大ホール 南部ライオンズ	乳幼児から高齢者まで、どなたでも参加できるスポーツイベントです。	南部公民館 ☎22-9191
田平	第32回田平町グラウンドゴルフ大会	9月27日 ㊦ 9:00～13:00	田平公園	毎年100名近い選手らが珍プレー好プレーを披露します。	田平町中央公民館 ☎22-9211
中部	第20回中部地区健康まつり	10月4日 ㊦ 9:00～12:00	中部市民運動場 (雨天時:ふれあいセンター)	老若男女問わず多くの方が参加しやすい種目での開催。お楽しみ抽選会も実施します。	中部公民館 ☎22-9181
大島	公民館対抗グラウンドゴルフ大会(男女)	10月4日 ㊦ 13:30～16:30	大島小学校及び大島中学校グラウンド	各公民館対抗のグラウンドゴルフ大会	大島村公民館 ☎55-2511
大島	大島村老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会	10月12日 ㊦ 9:00～12:00	大島小学校グラウンド	各地区老人クラブの親睦と融和を図るためのグラウンドゴルフ大会	大島村老人クラブ連合会事務局
南部	仲間づくりソフトボール大会	10月12日 ㊦～ 18:30～21:00	多目的研修センターグラウンド	南部地区の皆さんの親睦を図るためのソフトボール大会です。	南部体育振興会(南部公民館) ☎22-9191
北部	北部地区健康まつりボッチャ大会	10月25日 ㊦ 9:00～	平戸文化センター	市民体育祭北部地区健康まつりボッチャ大会です。	北部公民館 ☎22-2418
生月	第49回町民運動会	10月25日 ㊦ 未定	生月町勤労者体育センター	生月町体育振興会主催による地区別対抗運動会	生月町体育振興会(生月町中央公民館) ☎22-9203
田平	第46回田平町軟式野球大会	11月8日 ㊦ 9:00～12:00	田平中学校グラウンド	田平町体育振興会主催の軟式野球大会	田平町中央公民館 ☎22-9211
田平	第54回区対抗ソフトボール大会	11月15日 ㊦ 8:00～17:00	田平公園・田平中学校ほか	田平町体育振興会主催の区対抗ソフトボール大会	田平町中央公民館 ☎22-9211

公民館等講座情報

※イベント等は中止・延期または内容が変更になる場合があります。
※地区外でも参加可能なイベントを掲載しています。

地区	イベント名	日時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
南部	星空観察会	8月19日 ㊦ 19:30～21:00	多目的研修センター大ホール	夏の星空や天体について学び、直接見て観察することで星空のすばらしさを学びます。	南部公民館 ☎22-9191
田平	田平大学国際交流講座	8月19日 ㊦ 11:00～12:00	田平町民センター研修室2	本市が東アジアと結んでいる姉妹都市及び友好都市について、国際交流員張芸さんとの交流を通して異文化体験を行います。	田平町中央公民館 ☎22-9211
南部	スマホ講座	8月20日、9月17日、10月15日 ㊦ 10:00～11:30	多目的研修センターホール	スマートフォンの基本操作やアプリについて、学んでいただきます。	南部公民館 ☎22-9191
生月	カヤック教室	8月21日 ㊦ 10:00～12:00	生月町御崎浦海浜公園	ふるさとの自然、海のすばらしさ、海洋スポーツの楽しさを生月町B&G海洋センターの協力によりカヌーを通して学びます。	生月町中央公民館 ☎22-9203
南部	中国スイーツ教室	8月21日 ㊦ ※雨天中止 10:00～11:30	多目的研修センター調理室	中国で人気のスイーツタンフルーを作りながら中国の文化について学びます。	南部公民館 ☎22-9191
生月	いきいきクラブ	9月17日 ㊦ 9:30～11:00	生月町中央公民館3Fホール	高齢者が健康で教養を高め、地域社会における役割や生きがいを見つける講座。	生月町中央公民館 ☎22-9203
北部	平戸中国語&文化体験講座	10月26日、11月9日 ㊦ 18:30～20:00	未来創造館会議室AB	国際交流員張芸さんを講師に招き、中国の「ことば」と「文化」の両方を学ぶ講座です。	北部公民館 ☎22-2418
生月	男の料理教室	11月4日 ㊦ 9:30～13:00	生月町中央公民館3F調理室	男性の自立促進のための料理教室を実施。調理を通して食と健康について考える講座。	生月町中央公民館 ☎22-9203
南部	フラワーアレンジメント講座	11月6日 ㊦ 18:30～20:00	多目的研修センター青少年室	フラワーポットを使ったアレンジメント講座です。作品は7、8日開催の奥ひらど文化祭で展示されます。	南部公民館 ☎22-9191
中部	親子ふれあい子育て講座	開催中～3月 ㊦ 10:00～15:00	ふれあいセンター	NPO法人「しあわせの木」と共催で、子育て講座を開催しています。お子さまと一緒にお気軽にご参加ください。	中部公民館 ☎22-9181
生月	軽体操教室	毎月第1・3木曜日 14:00～15:00	生月町中央公民館3Fホール	軽体操でリフレッシュ。運動不足を解消しよう。	生月町中央公民館 ☎22-9203
生月	ヨガ教室	毎月第1火曜日 19:00～20:30	生月町中央公民館3Fホール	初心者向けのヨガ講座。心も身体もリラックス。	生月町中央公民館 ☎22-9203

～教会群と日本最初の海外交易港を歩こう～

ひらどツデーウォーク 2026

Vol.20



日本市民スポーツ連盟公認大会
美しい日本の歩きたくなるみち500選公認大会
オールジャパンウォーキングカップ
九州マーチングリーグ

ウォーク

10月10日(土)
会場:生月町開発総合センター

10月11日(日)
会場:平戸文化センター

エコトレッキング

10月10日(土)
コース:安満岳・鯛の鼻コース

10月11日(日)
コース:志々伎山コース

完歩された方の中から抽選で20名様にプレゼント!

平戸和牛1万円相当



特賞A
8名様

平戸産新米5kg



特賞B
6名様

地場産品詰合せ



特賞C
6名様

※写真はイメージです。

第20回記念にお子様向けのイベントを同時開催します!

- クイズラリー (各30組)
- フワフワ遊具、ゲーム
- キッチンカー、出店...

その他
・特産品等が抽選で300名に当たる...

大会問い合わせ先 ひらどツデーウォーク大会実行委員会事務局
TEL 0950-22-9214 FAX 0950-25-1211

スマートフォンはこちらから
ひらどツデー



【お問い合わせ先】 平戸市教育委員会

●生涯学習課 ☎22-9214 Fax25-1211
●生月町中央公民館 ☎22-9203 Fax53-0811
●田平町中央公民館 ☎22-9211 Fax57-2557
●大島村公民館 ☎55-2511 Fax55-2987

●北部公民館 ☎22-2418 Fax22-3151
●中部公民館 ☎22-9181 Fax28-1236
●南部公民館 ☎22-9191 Fax27-1255
●平戸図書館 ☎22-4017 Fax22-3151
●永田記念図書館 ☎22-9182 Fax28-1236





平戸椎茸 — ふるさとの味 —

ひらどロマン

平戸市森林組合

平戸市宝亀町91-1
TEL 0950-28-0300



生涯学習だより「まなぶ君」 令和8年8月15日発行 第73号

編集発行:平戸市教育委員会生涯学習課内生涯学習だより編集部 〒859-4807 平戸市田平町里免27番地1
☎0950-22-9214 E-Mail manabu@city.hirado.lg.jp 印刷:(有)ケンホクプリント